

まくろいし 市議会だより



令和7年12月1日発行

黒石高校情報デザイン科の生徒の皆さんから御提供の、黒石市をモチーフにした作品です。



やさしい光
あたたかい黒石

「ふるさとを、表す。」 制作者／黒石高校 須藤 心優
作品素材提供／黒石市商工観光部観光課

議会だより
からの
お知らせ

黒石高校の情報デザイン科から
「ふるさとを、表す。」作品を提供
していただきました。関係者の皆
様に心から感謝いたします。

頂いた作品はできる限り今後の
議会だよりの表紙で紹介していき

たいと考えていますので、皆さんご期待ください！

また、前号まで表紙に使用していた作品で、掲載できなかつた作品を8ページに掲載して
いますので、ぜひご覧ください。



目 次

第3回定例会について	2～3
一般質問 ほか	4～6
議員研修会 ほか	7
視察について ほか	8

令和7年第3回定例会についてお知らせします

会期 9月1日（月）～9月22日（月） 22日間

今期定例会では、市長から報告5件と議案40件の合計45件が提出されたほか、議員提出議案1件が提出されました。会議の中で行われた質疑応答の主なものを御紹介します。

なお、議案等の一覧はホームページに掲載しています。

また、市長提出議案の内容については黒石市総務課までお問い合わせください。

令和6年度各会計決算を認定

令和6年度一般会計、特別会計、財産区会計、公営企業会計の合計17件については、議員全員で構成する決算特別委員会において審査し、その後の本会議において全て認定しました。

なお、一般会計、介護保険特別会計の2件については、起立採決の結果、賛成多数で認定となりました。

決算特別委員会での主な質疑応答

問 奨学金返還支援補助金の内容と実績について

答 市内に居住し奨学生を返還される方に対して最大5年間、返還額に応じて年間20万円を上限に補助を行うものです。認定申請の件数は、令和5年度が35件、令和6年度も35件となっています。交付実績は、令和5年度は初年度ということで交付はありません。令和6年度は29件で、交付額については464万8,000円です。

問 子ども医療費給付費の推移は

答 令和4年度は支給件数が3万8,800件、支給額は7,312万6,735円です。令和5年度からは対象年齢を18歳まで拡充したところ、支給件数が5万170件、支給額は1億144万5,874円で、前年度と比較して2,831万9,139円の増、率にして38.7%の増となりました。令和6年度の実績は、支給件数が4万8,370件、支給額は9,986万6,710円で、前年度と比較して157万9,160円の減、率にして1.6%の減となっています。

議案に対する本会議での主な質疑応答

○議案第 78 号 黒石市コミュニティセンター条例制定について

問 コミュニティセンター化へ向けた地区との協議の進捗状況はまた、どのような意見・要望があるのか

答 10地区の協議会長及び事務局長を対象とした会議を5月、8月の計2回、公民館職員を対象とした会議を5月、7月、8月の計3回実施し、コミュニティセンターの管理運営に関する組織体制や貸館業務に関する取扱いなどを協議しました。各地区からの意見・要望として、法人税の対応、センター長の働き方、減免団体や営利団体の取扱いのほか、貸館の幅が広がることによる悪質な商法をする団体への取扱いなどが寄せられています。

○議案第 92 号 令和 7 年度黒石市一般会計補正予算（第 3 号）

問 防災井戸の設置場所と設置の時期は

答 防災井戸の設置場所は、追子野木公民館、浅瀬石公民館、西部地区センターの3か所です。設置の時期については、10月から工事に着手し、11月末までに設置工事が完了する予定です。

問 防災井戸は生活用水なのか、飲料水なのか
また、生活用水の場合、飲料水の確保はどうするのか

答 今回の防災井戸は災害時の生活用水として利用するものです。飲料水については、市が備蓄しているペットボトルのほかに、黒石市水道災害対策マニュアルに基づいて、給水車で各公民館に供給することとしています。

人事案件について

教育委員会教育長の任命及び固定資産評価審査委員会委員の選任について同意したほか、人権擁護委員として3人を推薦することに同意しました。

教育委員会教育長

氏名 山内 孝行
任期 令和 7 年 11 月 21 日から
令和 10 年 11 月 20 日まで

固定資産評価審査委員会委員

氏名 工藤 章子
任期 令和 7 年 12 月 21 日から
令和 10 年 12 月 20 日まで

人権擁護委員

氏名 種市 誠
野呂 佐枝子
佐藤 久則



一般質問



7人が市政を問う

令和7年第3回定例会において行われた一般質問の中から、1議員につき1～3項目程度の質問及び答弁の要旨を質問した議員が自ら作成し、掲載しています。内容等で御不明な点がありましたら、議員に直接お尋ねください。

また、一般質問の動画をYouTubeで公開しているほか、市議会ホームページで会議録を御覧になれます。

※ 機器トラブルにより、一般質問2日目の配信ができなかったため、リンクは掲載していません。

黒石自民クラブ 三上 廣大 議員

動画で確認！
(YouTubeへつながります)



施設閉館時間の見直しを！

- 問 現在21時となっているわのまちセンターの閉館時間について、昨今の電気代高騰やSDGsの観点から閉館時間の前倒しをできないか
- 答 わのまちセンターの夜間の利用状況は、令

和6年10月15日の供用開始から令和7年8月31日までの期間における19時から21時までの利用者の延べ人数が2,608人で、1日当たりの利用者数は19時台が4.9人、20時台が3.3人、21時が0.2人と少ない状況です。電気代高騰が続く中、無駄を無くし適切な施設の運営を図る観点から、閉館時間の前倒しを検討していきます。



黒志クラブ 八戸 実 議員

動画で確認！
(YouTubeへつながります)



豪雪対策のマニュアル化を

- 問 令和7年豪雪を教訓とし、迅速な対応ができるように、豪雪対策のマニュアルを作成してはどうか
- 答 豪雪対策のマニュアル化については、「総合窓口の設置」、「除排雪の体制強化」、「市

民への情報発信」、「高齢者や障害者世帯の除雪対応」、「空き家対策及び公共施設管理」の5つの項目をベースに作成を進めています。

- 問 ツキノワグマへの対応について
答 ツキノワグマの捕獲数が9月1日時点では16頭と、予測を大幅に超過したことを受け、箱わなや捕獲備品の追加購入を決定し、鳥獣の活動が活発となる秋に向けて準備を整えています。

●その他の質問

- ・就農者支援について

黒石茶話会 成田 浩基 議員

動画で確認！
(YouTube へつながります)



黒石病院の経営状況は

- 問 黒石病院は昨年度、一般会計から3億円の借入金をしているが、今年度の経営状況は
- 答 収益面では、診療報酬改定の影響や入院患者数の減少により減収となっています。また、経費面では、給与費やエネルギーコスト

トが増加し、厳しい状況が続いている。一方で、病床削減効果で一定の增收要素も見込まれています。

- 問 借入金の返済はどのようにになっているのか
答 一般会計からの長期借入金返済については、3年間の据置きとし、その間は利息のみの支払いとなります。

● その他の質問

- ・黒石観光協会への補助金について
- ・黒石地区清掃施設組合から採用する職員について

黒石自民クラブ 今 大介 議員

動画で確認！
(YouTube へつながります)



消防団員への支援について

- 問 消防団員が消防団カードを提示することで、市施設の利用料金を軽減できないか
- 答 「あおもり消防団応援の店」への公共施設の登録と利用料軽減について、他県での事例を研究した上で、どのような対応が可能

か前向きに検討します。



自民・公明クラブ 大溝 雅昭 議員

動画で確認！
(YouTube へつながります)



市民が燃える黒石の夏祭りは

- 問 黒石ねぷた祭りと黒石よされの今年の状況は
- 答 黒石ねぷた祭りは、人形ねぷた2台と扇ねぷた32台の合計34台が参加し、観客数は7月30日が2万人、8月2日は1万8,000人でした。新たな試みとして、はやしの自由区間を設けました。

黒石よされは、8月15日が19団体で1,100人、16日が14団体で1,300人の参加でした。

- 問 市民プールのウォータースライダー利用休止の影響と改修について

- 答 今年度の市民プールの利用者数は1万69人で、昨年度と比較して4,459人の減少となりました。推測ですが、ウォータースライダーの利用休止もひとつの要因になったのではないかと考えています。
また、改修については、運動公園長寿命化計画の中で検討しています。

● その他の質問

- ・全国学力・学習状況調査について
- ・国民スポーツ大会のPRについて

自民・公明クラブ
中田 博文 議員

※



高齢者の住みやすい環境を

- 問** 地域ささえ合い活動支援事業の内容と、集いの場は増えているのか
答 市では、介護予防活動を行っている団体を支援する「いきいき事業」と、ごみ出しや除排雪などの生活支援、通院や買物等の送迎支援を行っている団体を支援する「助け

合い事業」を実施しています。

「いきいき事業」では、運営費として年額1万5,000円を上限に補助金を交付しているほか、バリアフリー化などの施設整備費を1団体1回限りとして上限20万円を交付しています。

「助け合い事業」では、除排雪や送迎支援に必要な燃料費、活動保険料等の活動費を上限10万円として交付しているほか、除雪機購入費を必要に応じて1団体1回限りとして上限20万円を交付しています。事業活用団体は、令和6年度において23団体と増加傾向となっており、高齢者の居場所づくりや高齢者に対する生活支援等に活用されています。

自民・公明クラブ
工藤 俊広 議員

※



暮らしの満足度アップを

- 問** 烏獣対策について
答 ツキノワグマ1頭当たりの捕獲に対する報酬の引上げの検討と、わなの通報装置の設置を推進します。

問 公共施設のLED化について

答 現時点のLED化率は46.3%で、今後、優先順位の高いところから順次進めています。整備手法につきましては、リース等の手法も含めて検討していきます。

問 英語教育の充実について

答 ALTの積極的活用を図りながら、英語で交流するオンライン授業の実践例について、学校訪問や教員研修会等で情報提供し、児童生徒の英語力向上に努めています。

●その他の質問

・体育館へのエアコン設置について

令和7年第3回定例会の審議議案と賛否状況について

賛否が分かれた議案等のみ掲載しています。
また、ほかの議案等については、市議会ホームページを御覧ください。
(○は賛成、×は反対です。※は議長のため採決に加わっていません。)



◀
スマホで
チェック！

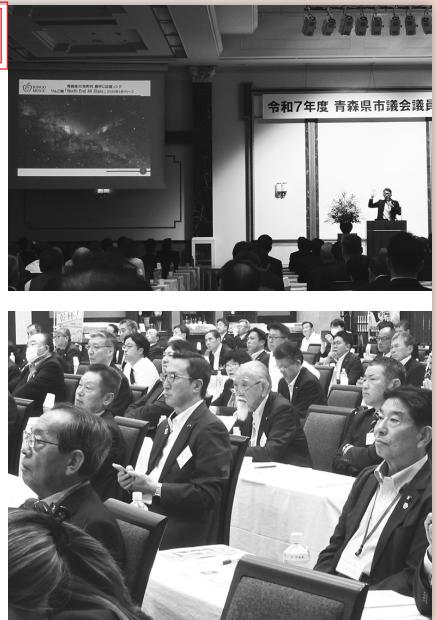
議案番号	議 案 等 名	議 決 結 果	後 藤 隆 夫	八 戸 実	成 田 浩 基	工 藤 和 行	工 藤 稔 子	大 久 保 朝 泰	大 溝 雅 昭	黒 石 ナ ナ 子	三 上 広 大	今 大 介	工 藤 俊 広	北 山 一 衛	中 田 博 文	佐 々 木 隆	村 上 啓 二	村 上 隆 昭
議 案 第 61 号	令和6年度黒石市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	※	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 65 号	令和6年度黒石市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	※	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出 第2号	西十和田トンネル（仮称）の早期建設を求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	※	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議員研修会について

青森県市議会議員研修会が、10月8日に弘前市で開催されました。

研修では、株式会社樋川自動車代表取締役、有限会社リンゴミュージック代表取締役の樋川新一氏による「この町で夢をかなえる」地域活性化アイドル達の挑戦を題材に、公演が行われました。

樋川氏は、地方アイドルの先駆けとなる「りんご娘」をプロデュースし、数々の短編映画、作詞・作曲を手がけ青森県を宣伝しています。なかでも地元を愛し、地元に誇りを持つということを主眼としており、言葉にしても、津軽弁を大事に方言で全国に羽ばたいている子供たちを育てている姿に感動を覚えました。私たちも、決して恥じることのない地元の言葉で地元を盛り上げ行動していきたいものだと思いました。



経済建設常任委員会が農協を視察

経済建設常任委員会は、10月9日に米穀センターと黒石中央りんごセンターの視察を行いました。

米穀センターでは、米の作付面積の増減や価格の動向、来年の増産見込みなどの見解を伺いました。現在の増産計画で最大の増加量が図られた場合、過去に起きた米価の値崩れの可能性があること等の説明を受けました。

続いて、りんごセンターでは、外国人の就労状況について説明を受けてきました。現在、黒石市、平川市など3地区で外国人労働者、約90人が働いているとのことでした。異国の方から訪れて文化の違いを乗り越えて役に立ってくれているとのことでした。

今回の視察を踏まえ、引き続き、本市農政の課題等に取り組んでいきます。



総務教育常任委員会が神奈川県海老名市を視察

総務教育常任委員会は、10月17日に神奈川県海老名市の小・中一貫教育の取組について視察を行いました。

海老名市では、平成27年に「えびなっ子しあわせプラン」を策定し、施設隣接型、施設分離型それぞれに合わせた取組を進めており、合唱祭、運動会、部活動等、小・中生徒の交流活動や教員による校内研究、研修、交流会による小・中接続の取組が盛んに推進されています。

当市においても、くろいし型小・中一貫教育の取組がスタートしており、一番の基盤となる小・中接続の在り方の重要性について大変参考になりました。



議員3人が福岡県中間市と糸島市を視察

八戸実、成田浩基、佐々木隆の3議員は、10月21日と22日に福岡県中間市と糸島市の視察を行いました。

最初に、中間市において「マンホール広告、道路、公園のネーミングライツ」というユニークな施策について視察をしました。特に、マンホール広告について興味を持ちましたが、本市においては、積雪と除雪が課題になると感じました。

次に、糸島市の「市等広報物毎戸配布の事業者委託」について視察をしました。広報等配布の事業者委託は、担当する行政区の方々の高齢化や、成り手不足に対する措置で、実施状況や経費などについて説明を受けました。

両市の事業とも、本市導入の可能性について、今後検討していきたいと考えています。



黒石高校情報デザイン科から提供していただいた作品です。
表紙に掲載できなかった作品をご紹介します。



// 編集後記 //

黒石市議会だよりを御覧いただきありがとうございます。

黒石高校情報デザイン科の生徒さんより提供の、黒石にまつわる作品を表紙に使用させていただきました。絵と詩で一つの作品となっております。どれも良い作品で編集委員会でも、どれにしようか掲載に悩んでいます。順次掲載していきますので、これから的是非ご参考ください。

(八戸 実)

議会だより編集特別委員会

委員長：今 大介
副委員長：八戸 実
委員：工藤 俊広
三上 廣大
後藤 隆夫
成田 浩基